



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社 CDG
 コード番号 2487 URL <https://www.cdg.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 大平 孝
 (氏名) 山川 拓人
 TEL 06-6133-5200

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 2,421 | △4.4 | 73 | △3.1 | 79 | 20.5 | 57 | 11.5 |
| 29年3月期第1四半期 | 2,532 | 19.8 | 76 | 141.4 | 66 | 76.2 | 51 | 21.2 |

(注)包括利益 30年3月期第1四半期 95百万円 (148.3%) 29年3月期第1四半期 38百万円 (△37.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第1四半期 | 9.76 | 9.66 |
| 29年3月期第1四半期 | 8.79 | 8.72 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 6,592 | 4,956 | 74.8 |
| 29年3月期 | 7,465 | 5,029 | 67.1 |

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 4,932百万円 29年3月期 5,007百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | — | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |
| 30年3月期 | — | | | | |
| 30年3月期(予想) | | 0.00 | — | 30.00 | 30.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|------|-------|------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,320 | 5.6 | 200 | △18.7 | 200 | △16.2 | 138 | △19.2 | 23.52 |
| 通期 | 12,000 | 6.7 | 800 | 18.9 | 800 | 16.7 | 552 | 14.4 | 94.06 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期1Q | 6,240,000 株 | 29年3月期 | 6,240,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年3月期1Q | 366,956 株 | 29年3月期 | 371,456 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期1Q | 5,869,500 株 | 29年3月期1Q | 5,840,549 株 |

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (会計方針の変更) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 2. その他 | 9 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府の各種経済政策の効果を背景とした企業収益の回復、雇用環境の改善が続くなど穏やかな回復基調となりました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速や、米国新政権の政策動向の不透明感等により依然として先行き不透明な状況にあります。

この様な経済環境のもと、当社グループが属するセールスプロモーション市場におきましては、消費マインドを刺激するために、各企業がセールスプロモーションに積極的な姿勢を維持していることから、市場は堅調に推移しております。特に当社グループも関連するインターネット広告市場は、スマートフォン市場の成長や動画広告、新しいテクノロジーを活用した広告配信の浸透等を背景に引き続き高い成長を遂げており、今後もさらなるビジネスチャンスが期待されます。

この様な環境の中、当社グループでは、顧客の営業上の課題を見つけ出し営業戦略・解決策を提供する課題解決型事業及び消費財市場において新たな事業の機会を見出し、自ら主体的に「ビジネスモデル」を創る市場創造型事業を追求することで、付加価値追求型マーケティング企業として進化していくことを目指しております。そのために、当社の強みであるセールスプロモーショングッズの企画・供給に加え、WEB、コンテンツ企画、システム開発、サプライチェーンマネジメント、コンサルティングなどの機能を備えることで、リアル（店頭）とデジタルの融合化によるワンストップサービスの強化を推進しております。具体的には消費者と店頭商品をつなげるSNSの機能を組み込んだ当社グループ独自の新サービスを開発し、デジタル領域での対応力を高め、受注が増加しました。今後は業務提携等によりデジタル領域を拡大させていくとともに、当社の得意とする店頭施策を組み合わせた企画提案を行うことで顧客の営業活動を強力にサポートしてまいります。

次に、業界別の販売状況としましては、化粧品・トイレタリー業界において売上を大きく伸ばすことができました。人気キャラクターとのタイアップ企画による店頭施策により受注した案件に対し、WEBテクノロジーを融合させたことで販売領域を大きく拡大し、販売高は増加しました。また、ファッション・アクセサリー業界では、前連結会計年度に引き続き、大型キャンペーンで使用するプロモーショングッズの一括受注を獲得することができました。一方、流通・小売業界では前第1四半期連結累計期間において、大型のタイアップ企画が採用され実施されましたが、当第1四半期連結累計期間においては同規模の案件が発生しなかったことから大きく減少する結果となりました。しかしながら、通期見通しでは概ね計画通りに進捗しており顧客との良好な関係性を維持しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は化粧品・トイレタリー業界及びファッション・アクセサリー業界向けの売上が増加したものの、流通・小売業界向けの前第1四半期連結累計期間における特需を補うに至らず、売上高は2,421百万円（前年同期比4.4%減）と減収となりました。また売上高の減少に伴い売上総利益は減少いたしました。受注案件ごとの採算管理の徹底により、売上総利益率は前年同期比で0.7ポイント上回る結果となりました。一方、販売費及び一般管理費については、予算執行の厳格化により、622百万円（同1.8%減）に抑えることができたため、営業利益は73百万円（同3.1%減）の減益にとどまりました。一方、前第1四半期連結累計期間と比較し、為替差損を中心として営業外費用が大幅に減少したことから、経常利益は79百万円（同20.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は57百万円（同11.5%増）となりました。

なお、当社グループは、顧客の営業上の課題に基づいたセールスプロモーションの企画及び提案を行う単一の事業分野において営業活動を行っておりますので、セグメント情報の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は5,521百万円(前連結会計年度末6,455百万円)となり、934百万円減少しました。主な要因は、売上債権の回収により受取手形及び売掛金が1,079百万円減少したためであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,071百万円(同1,010百万円)となり、60百万円増加しました。主な要因は、投資有価証券が54百万円増加したためであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,322百万円(同2,125百万円)となり、802百万円減少しました。主な要因は、支払手形及び買掛金が643百万円、未払法人税等が115百万円、賞与引当金が75百万円減少したためであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は312百万円(同311百万円)となり、1百万円増加しました。主な要因は、役員退職慰労引当金が11百万円、退職給付に係る負債が3百万円減少しましたが、繰延税金負債が16百万円増加したためであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,956百万円(同5,029百万円)となり、72百万円減少しました。主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の獲得により57百万円増加しましたが、剰余金の配当により176百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の日本経済の見通しにつきましては、政府の各種経済政策の効果を背景とした企業収益の回復、雇用環境の改善が続くなど穏やかな回復基調ではありますが、中国をはじめとする新興国経済の減速や、米国新政権の政策動向の不透明感等により依然として先行き不透明な状況は続くものと思われれます。

このような中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、店頭施策とデジタルの融合によるワンストップサービスの強化により、売上高、営業利益、経常利益ともに、概ね計画通りに進捗しております。現時点において引合いも堅調に推移していることから、平成29年5月11日に公表いたしました業績予想について変更はございませんが、当社グループを取り巻く市場環境の変化は激しく、その先行きを今後も随時見直しを行う予定であります。判明しだい速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,252,129 | 3,450,012 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,812,012 | 1,732,932 |
| 有価証券 | 89,816 | 89,625 |
| 制作支出金 | 123,070 | 97,752 |
| 製品 | 5,549 | 19,675 |
| 原材料 | 19,088 | 18,076 |
| 繰延税金資産 | 56,580 | 27,350 |
| その他 | 97,957 | 86,080 |
| 貸倒引当金 | △913 | △363 |
| 流動資産合計 | 6,455,290 | 5,521,142 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 213,238 | 211,301 |
| 無形固定資産 | 23,637 | 22,428 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 357,929 | 412,343 |
| 繰延税金資産 | 5,487 | 5,627 |
| 保険積立金 | 168,839 | 173,488 |
| 敷金及び保証金 | 220,719 | 225,023 |
| その他 | 24,076 | 24,076 |
| 貸倒引当金 | △3,230 | △3,230 |
| 投資その他の資産合計 | 773,821 | 837,329 |
| 固定資産合計 | 1,010,698 | 1,071,059 |
| 資産合計 | 7,465,988 | 6,592,202 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,640,264 | 996,707 |
| 未払法人税等 | 120,970 | 5,015 |
| 賞与引当金 | 133,300 | 57,900 |
| 役員賞与引当金 | 22,000 | - |
| その他 | 208,876 | 263,161 |
| 流動負債合計 | 2,125,411 | 1,322,784 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 41,889 | 58,566 |
| 退職給付に係る負債 | 89,625 | 86,430 |
| 役員退職慰労引当金 | 179,809 | 167,993 |
| 固定負債合計 | 311,324 | 312,990 |
| 負債合計 | 2,436,735 | 1,635,774 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 450,000 | 450,000 |
| 資本剰余金 | 88,897 | 91,824 |
| 利益剰余金 | 4,512,175 | 4,393,389 |
| 自己株式 | △213,182 | △210,600 |
| 株主資本合計 | 4,837,889 | 4,724,613 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 166,004 | 203,832 |
| 繰延ヘッジ損益 | 110 | 275 |
| 為替換算調整勘定 | 6,051 | 6,021 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △2,431 | △1,890 |
| その他の包括利益累計額合計 | 169,735 | 208,239 |
| 新株予約権 | 21,629 | 23,574 |
| 純資産合計 | 5,029,253 | 4,956,427 |
| 負債純資産合計 | 7,465,988 | 6,592,202 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 2,532,774 | 2,421,414 |
| 売上原価 | 1,823,419 | 1,725,547 |
| 売上総利益 | 709,354 | 695,867 |
| 販売費及び一般管理費 | 633,199 | 622,088 |
| 営業利益 | 76,155 | 73,778 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 121 | 146 |
| 受取配当金 | 2,497 | 2,913 |
| 為替差益 | - | 1,208 |
| 受取保険金 | - | 1,264 |
| その他 | 1,051 | 558 |
| 営業外収益合計 | 3,671 | 6,090 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 42 | 5 |
| 為替差損 | 12,863 | - |
| その他 | 630 | 0 |
| 営業外費用合計 | 13,536 | 6 |
| 経常利益 | 66,289 | 79,862 |
| 特別利益 | | |
| 保険解約返戻金 | 11,270 | 7,351 |
| 特別利益合計 | 11,270 | 7,351 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 77,560 | 87,214 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 642 | 646 |
| 法人税等調整額 | 25,552 | 29,296 |
| 法人税等合計 | 26,194 | 29,943 |
| 四半期純利益 | 51,366 | 57,270 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | - | - |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 51,366 | 57,270 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 51,366 | 57,270 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △10,131 | 37,828 |
| 繰延ヘッジ損益 | 289 | 164 |
| 為替換算調整勘定 | △3,212 | △30 |
| 退職給付に係る調整額 | 265 | 541 |
| その他の包括利益合計 | △12,789 | 38,504 |
| 四半期包括利益 | 38,576 | 95,775 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 38,576 | 95,775 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、顧客の営業上の課題に基づいたセールスプロモーションの企画及び提案を行う単一の事業分野において営業活動を行っており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

当社グループは、顧客の営業上の課題に基づいたセールスプロモーションの企画及び提案を行う単一の事業分野において営業活動を行っており、単一セグメントであるため、セグメント別の情報は記載はしていません。

① 生産実績

当社グループの販売するセールスプロモーショングッズは広範囲かつ多種多様であり、同様の製品であっても仕様が一樣ではなく、またポケットティッシュ以外の受注商品の製作につきましては全て外注先に委託しております。なお、当社グループで販売するポケットティッシュについて、その多くを当社の連結子会社である(株)岐阜クリエートにおいて生産しております。当第1四半期連結累計期間における、当社グループで生産しているポケットティッシュの生産実績を示すと、次のとおりであります。

| 品目 | 生産高(千個) | 前年同四半期比 (%) |
|-----------|---------|----------------|
| ポケットティッシュ | 38,038 | 113.6 |
| 合計 | 38,038 | 113.6 |

(注) 千個未満は切り捨てております。

② 仕入実績

| 地域 | 仕入高(千円) | 前年同四半期比 (%) |
|----------|-----------|----------------|
| 国内仕入 | 1,450,674 | 89.7 |
| 海外(中国)仕入 | 227,978 | 115.7 |
| 合計 | 1,678,653 | 95.2 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第1四半期連結累計期間における、当社分類による顧客所属業種別に販売状況を示すと、次のとおりであります。

| 分野 | 販売高(千円) | 前年同四半期比 (%) |
|--------------|-----------|----------------|
| 自動車・関連品 | 362,336 | 97.8 |
| ファッション・アクセサリ | 351,487 | 147.1 |
| 情報・通信 | 210,389 | 100.8 |
| 飲料・嗜好品 | 197,739 | 97.8 |
| 化粧品・トイレットリー | 195,783 | 194.6 |
| 薬品・医療用品 | 178,010 | 84.1 |
| 流通・小売業 | 166,258 | 40.2 |
| 金融・保険 | 148,693 | 121.4 |
| 不動産・住宅設備 | 130,046 | 116.6 |
| 外食・各種サービス | 98,972 | 88.7 |
| 食品 | 74,704 | 74.3 |
| その他 | 306,993 | 90.2 |
| 合計 | 2,421,414 | 95.6 |

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。